

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	従来型の運営推進会議を年6回する	感染症の状況を鑑みながら開催していく。	感染症の状況が終息し、開催できる状態になったら早期に開催案内を配布し開催していく。	3ヶ月
2	23	利用者との1対1の場面を今まで以上に意図的に設定し利用者とのコミュニケーションをさらに推進する。	個別でのコミュニケーションの機会を増やす。	居室に向くなどして、個別で関わる時間を意識して対応していく。	6ヶ月
3	40	利用者の人格を尊重した対応は今後とても重要なことだと思われる。利用者が選択できる言葉がけ(例えばイエス・ノーが言える)に取り組む	利用者の希望・思いを今まで以上に聞き取れるようにしていく。	個別でのコミュニケーションの時間を作ることで、利用者の思いを聞き出す。また、良い信頼関係を構築していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。